



8 1 4 3 0 - D H 0 0 0

## LEDデイタイムランプセット

取付・取扱要領書

この度はTRDデイタイムランプセットをお買い上げいただきありがとうございます。  
 本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。  
 取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。  
 なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

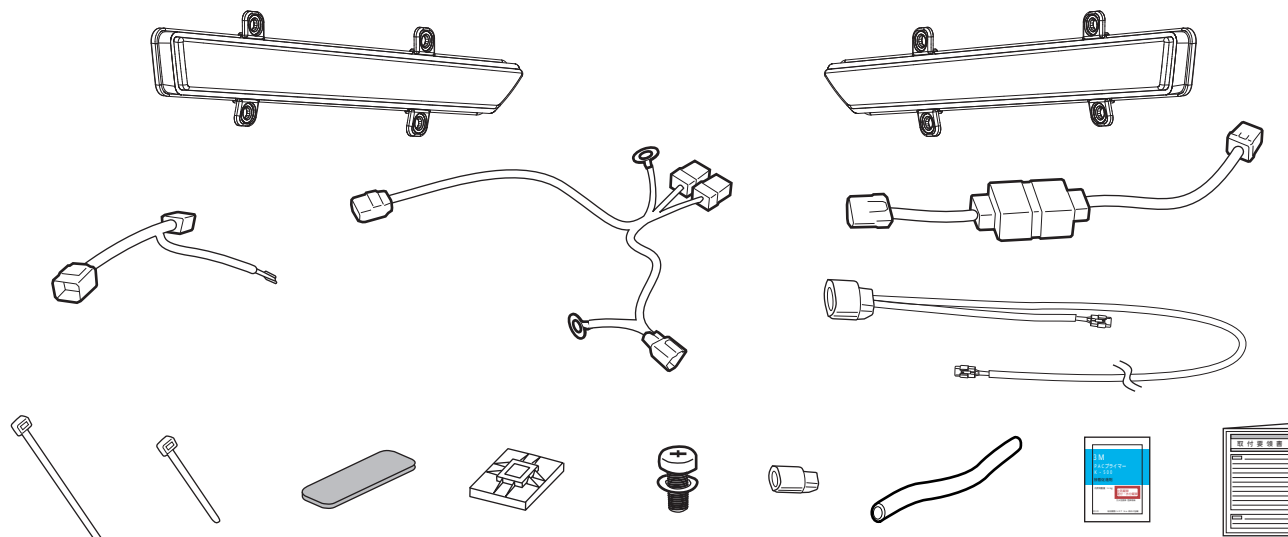
## ■ 品番・適合車種

品番	適合品番	備考
81430-DH000	MS341-B1008/09-**	ROOMY '16.11~
	MS341-B1012/13-**	TANK '16.11~

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

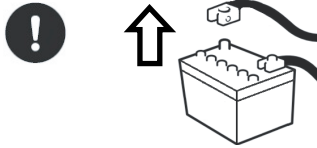
## ■ 構成部品

	品名	個数	備考
	LEDランプ RH	1	
	LEDランプ LH	1	
	ハーネスA	1	割込み接続ハーネス
	ハーネスB	1	中間接続ハーネス
	ハーネスC	1	ユニットボックス付接続ハーネス
	ハーネスD	1	LED接続ハーネス
	結束バンド(長)	1	l = 300
	結束バンド(短)	21	l = 150
	クッション	10	100 × 50
	結束バンドベース	5	
	ボルト	8	M3 × 8
	メスコネクター	1	
	コルゲートチューブ	1	l = 400
	PACプライマー	1	K - 500
	取付説明書	1	



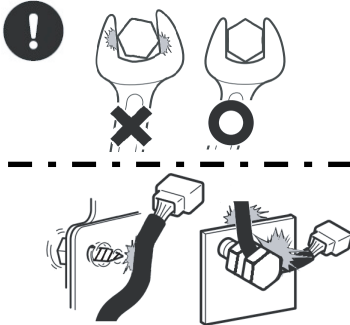
## LEDデイタイムランプ配線取付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールテープを使用してください  
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。取付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



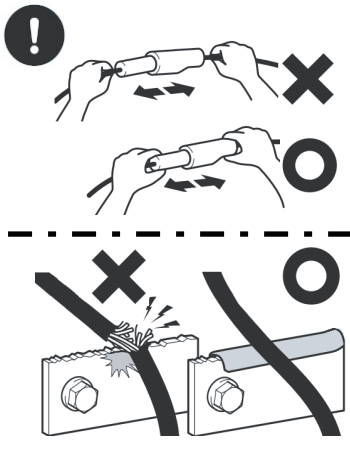
### 取付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの⊖側ケーブルをはずす。



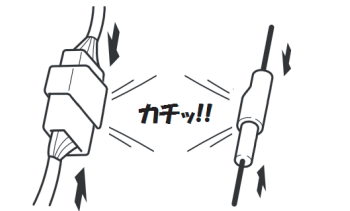
### 部品を取付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。
- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。

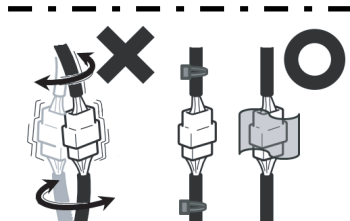


### 配線の取りまわしは

- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。
- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護をする。



- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



### 配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がないように、確実に固定する。

### ⚠ 注意

- ❗ バッテリー接続中に作業を行なう際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行なってください。

## 目次

- 1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 . . . . . 1
- 2. 配線取付け上の注意 . . . . . 2
- 3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 . . . . . 3
- 4. 取付け要領 . . . . . 3 ~ 11
- 5. 取付け後の確認・点検・回路図 . . . . . 12

## 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ハサミ、カッター、ニッパー、ラチェット、六角ドライバー、定規、保護テープ、ビニールテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (IPA)、清潔なウエス

本商品は、1年・20,000Kmの保証を実施致します。

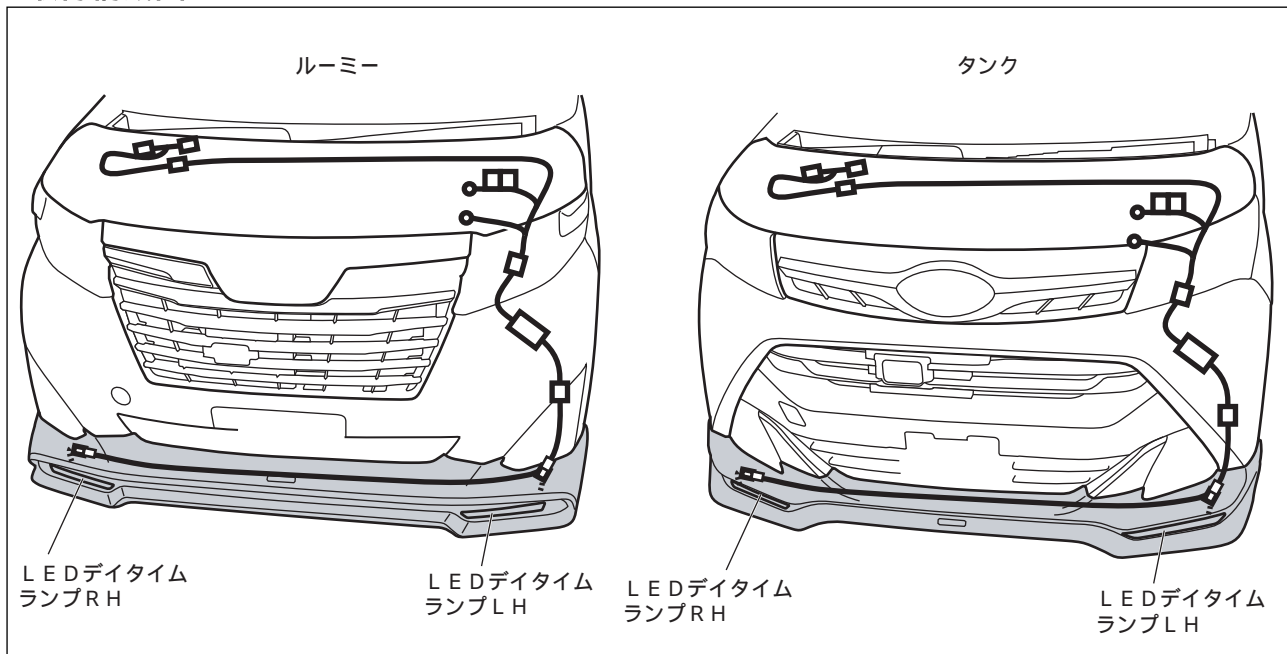
(1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト <<http://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

## 取付構成図



## LEDデイタイムランプセット取付けについて

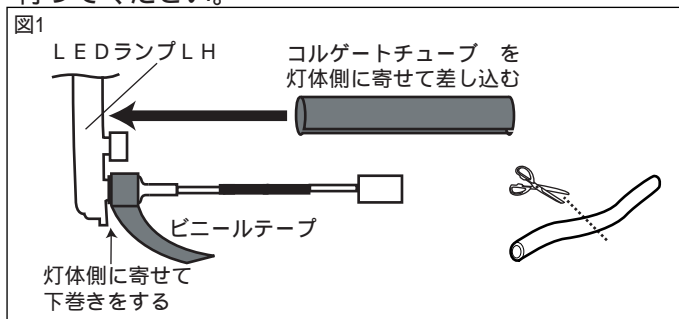
下記は、LEDデイタイムランプの取付け準備・配線作業を記載しています。

該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項・要領のとおり作業を行ってください。

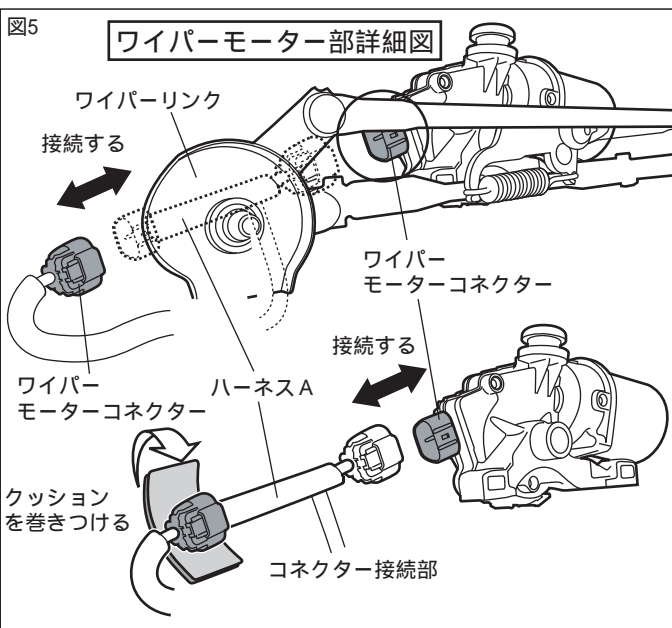
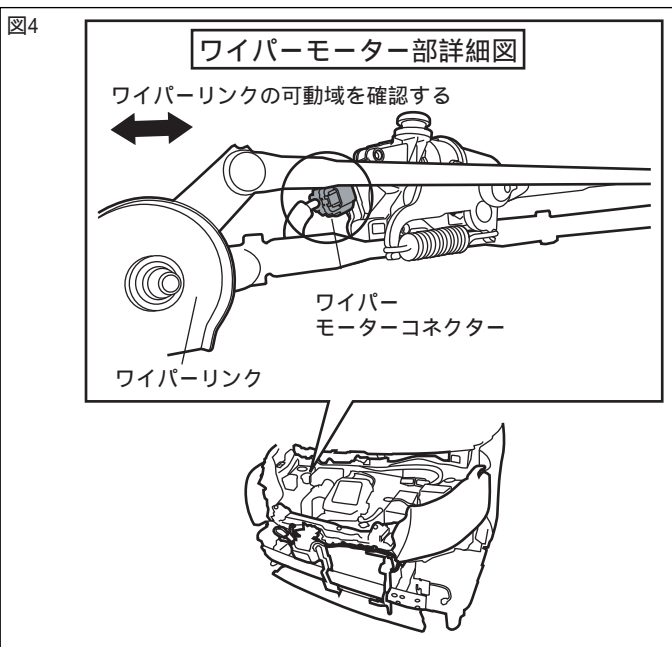
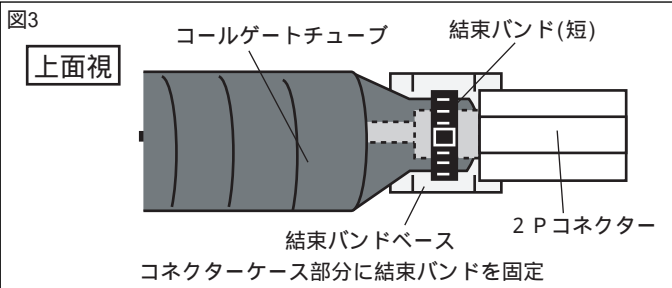
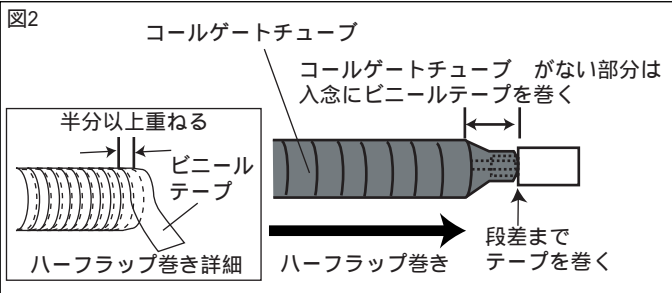
### LEDデイランプ取付準備

本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しております、RH側も同様に行ってください。

LEDランプハーネスの通線穴の穴開けは、フロントスポイラー取付要領書に従い、穴開け作業を行ってください。



1. 図1のように、コルゲートチューブ を半分に切り、ビニールテープをLEDランプ LH ハーネスのコネクターケースに下巻きをしてから、コルゲートチューブ を差し込む。(左右各1箇所)



2. コイルゲートチューブ をハーフラップ巻きして素線部を保護し、コネクタ段差までテープを巻く。  
(左右各 1 箇所)

3. 図 3 のように、結束バンドベース を結束バンド(短) で LED ランプ LH のコネクタケース部分に固定する。  
(左右各 1 箇所)

⚠注意：結束バンドベースの接着面と逆側にコネクタのロックがくるように固定する。

4. 車両修理書に従い、車両からフロントバンパー、ワイパーアーム、ベンチレーションルーバーを取り外す。

5. バッテリー ⊖ 端子を仮接続し、イグニッション ON の状態にして、ワイパーを作動させてワイパーリンクの可動域を確認する。

6. 仮接続した ⊖ 端子を取り外す。

7. 図 4 のように、ワイパーモーターのコネクタを取り外す。

⚠注意：取外した車両ボルト・クリップは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

⚠警告：ワイパー可動域にハーネスが侵入すると、ハーネスの断線・ショート及びワイパーが機能しなくなるなど、大変危険ですので実際にワイパーを作動させて確認してから作業を行ってください。

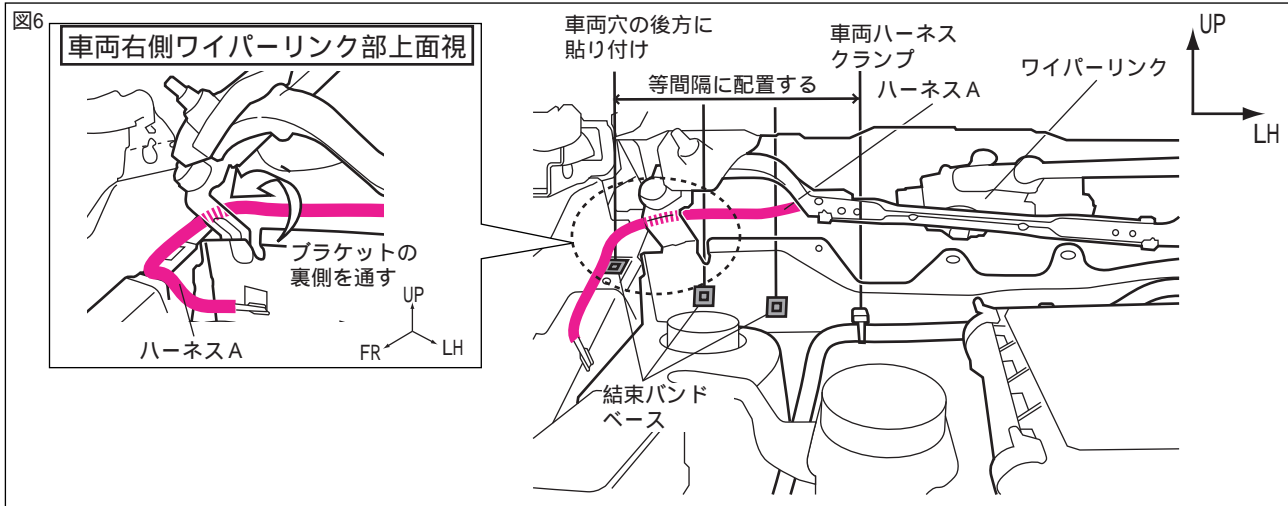
### 配線の組み付け

1. 図 5 のように、ワイパーモーターコネクタとハーネス A を接続する。

2. 図 5 のように、コネクタ接続部をクッションで巻きつける。  
(1 箇所)

3. 図 5 のように、ワイパーリンクの背面を通してハーネス A をワイパーモーターに接続する。

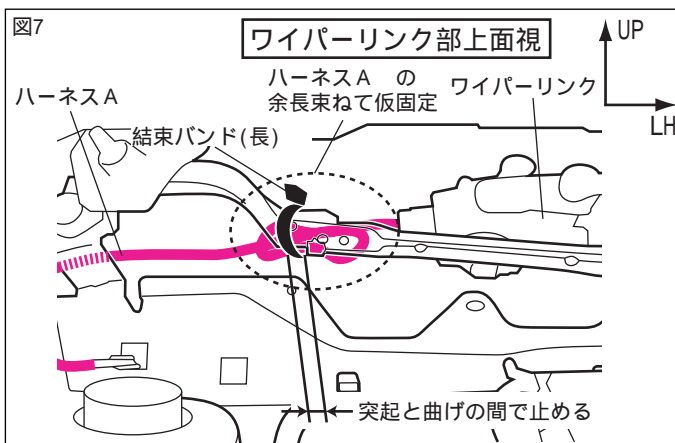
⚠注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。



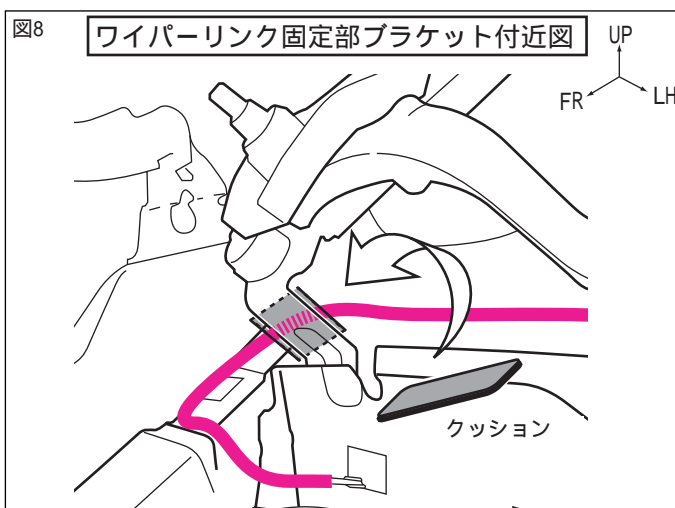
3. 図6のように、ブラケットの裏側を通してハーネスA を配置する。

4. 図6のように、結束バンドベース 貼付部の脱脂を行い、結束バンドベース を貼り付ける。(3箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。

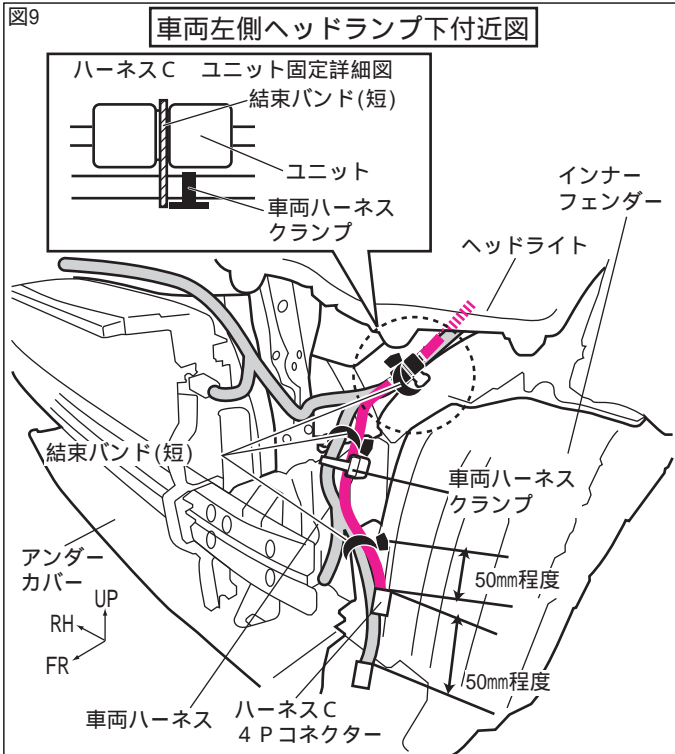


5. 図7のように、接続部のハーネスA を束ねクッション 貼付部に結束バンド(長) で仮固定する。(1箇所)



6. 図8のように、車両パネル裏のハーネスA をクッション で固定する。(1箇所)



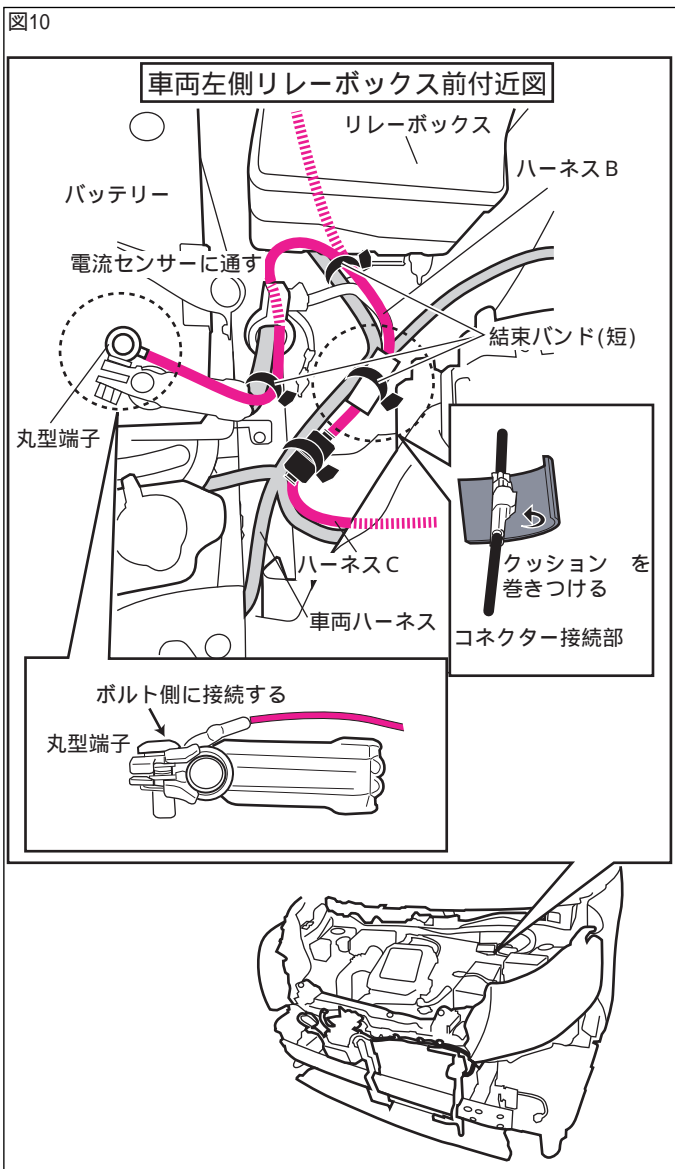


7. 図9のように、車両ハーネスに沿ってハーネスC を配置する。

8. 図9のように、接続部のハーネスC のユニットを車両ハーネスに結束バンド(短)で仮固定する。(1箇所)

9. 図9のように、ハーネスC を車両ハーネスに結束バンド(短)で仮固定する。(2箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。



10. ハーネスB とハーネスC を接続する。

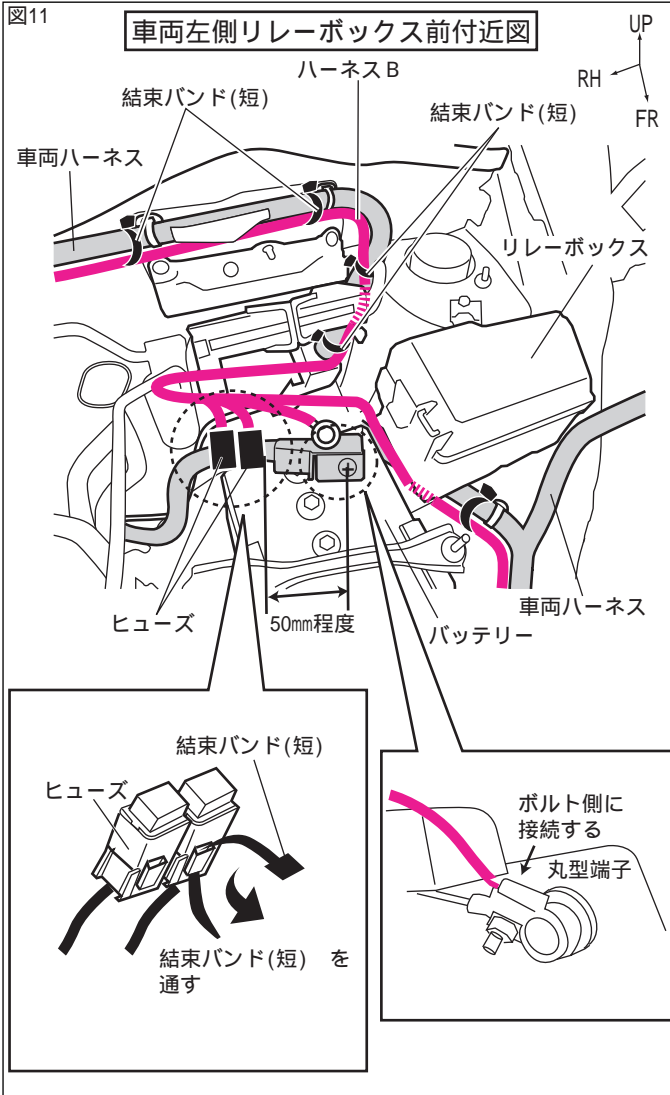
11. 図10のように、ハーネスB とハーネスC の接続部にクッション を巻きつける。(1箇所)

12. 図10のように、車両ハーネスに沿ってハーネスB・C を配置する。その際に、電流センサーにハーネスB の丸型端子付線を通して配置する。

13. 図10のように、ハーネスB、ハーネスC を車両ハーネスに結束バンド(短)で仮固定する。(3箇所)

14. 図10のように、バッテリー⊖端子のボルトを一度外して、図中のハーネスB の丸型端子をボルト側に接続して締め付ける。〔6.4 N・m〕(1箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。



15. 図11のように、車両ハーネスに沿ってハーネスB を配置する。

16. 図11のように、ハーネスB のヒューズ裏側に結束バンド(短) を通し、ヒューズのフタが上を向くように配策し、車両バッテリー⊕端子から50mm程度の位置で車両ハーネスに仮固定する。

(1箇所)

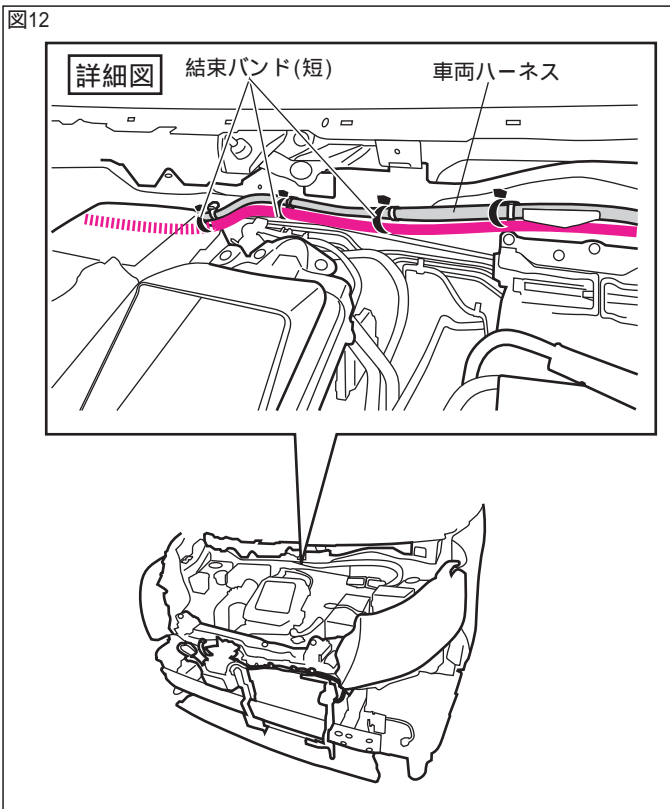
17. 図11のように、バッテリー⊕端子のボルトを一度外して、図中のハーネスB の丸型端子をボルト側に接続して締め付ける。〔6.4 N・m〕

(1箇所)

18. 図11のように、ハーネスB を車両ハーネス固定部に、結束バンド(短) で仮固定する。

(4箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。



19. 図12のように、車両ハーネスに沿ってハーネスB を配置する。

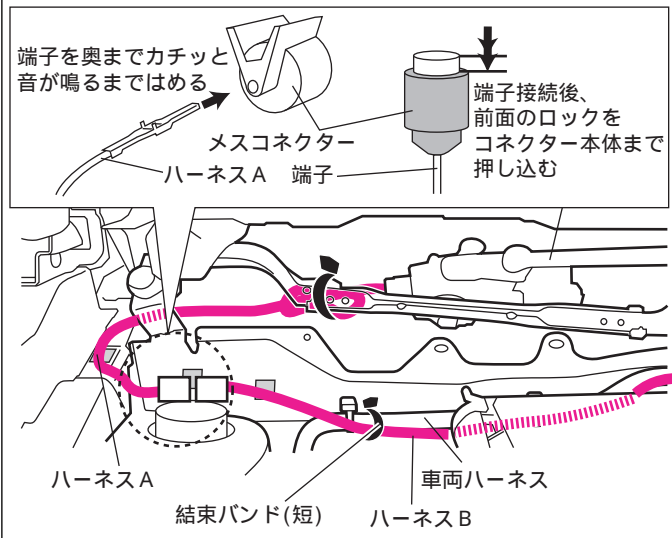
20. 図12のように、ハーネスB を車両ハーネス固定部に、結束バンド(短) で仮固定する。

(3箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。

図13

## 車両右側ワイパーリンク部上面視



21. 図13のように、メスコネクタにハーネスB 端子をはめる。(1箇所)

アドバイス：メスコネクタのロックが中に入っている場合は、ロックを出してください。

22. 図13のように、車両配線に沿ってハーネスB を配置する。

23. ハーネスA とハーネスB を接続する。

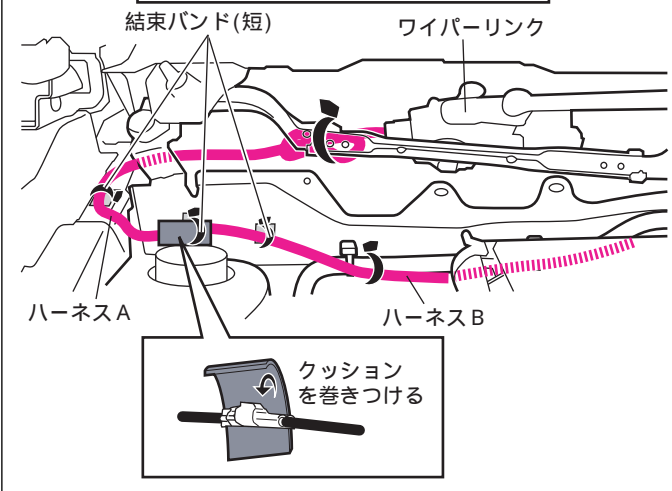
アドバイス：接続の際、配線のコネクタが届かない場合は両方の配線長を調節して接続して下さい。

24. 図13のように、ハーネスB を車両ハーネスに結束バンド(短) で仮固定する。(1箇所)

△注意：ハーネスの取り廻し経路上に、鋭利なエッジが無いことを確認する。

図14

## 車両右側ワイパーリンク部上面視



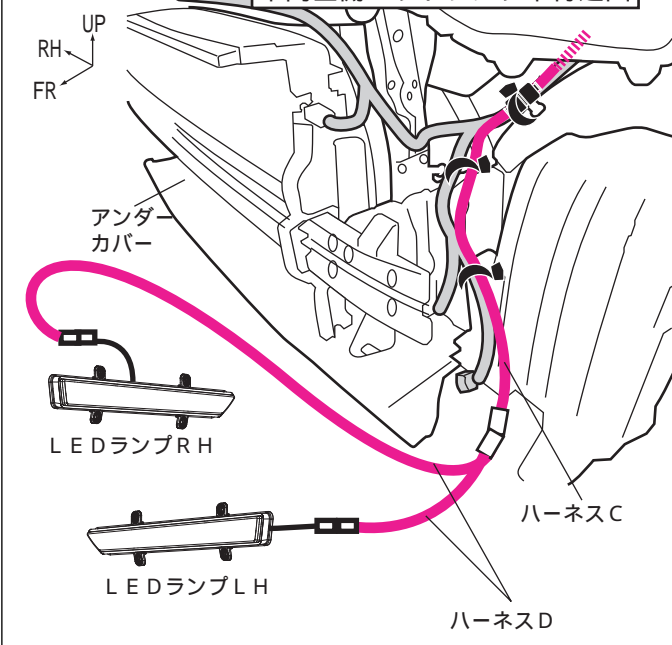
25. 図14のように、接続部をクッションで巻く。(1箇所)

26. 図14のように、ハーネスA とハーネスB を4.で貼り付けた結束バンドベースに結束バンド(短) で仮固定する。(3箇所)

## 点灯確認

図15

## 車両左側ヘッドランプ下付近図



1. 図15のように、ハーネスC とハーネスD を接続する。

2. ハーネスD 2PコネクタとLEDランプRH・LEDランプLHの2Pコネクタをそれぞれ接続する。

3. バッテリー⊖端子を仮接続し、イグニッションONの状態にしてLEDランプが正常に点灯することを確認する。

4. 仮接続した⊖端子とハーネスD・LEDランプRH・LEDランプLHのコネクタを取り外す。

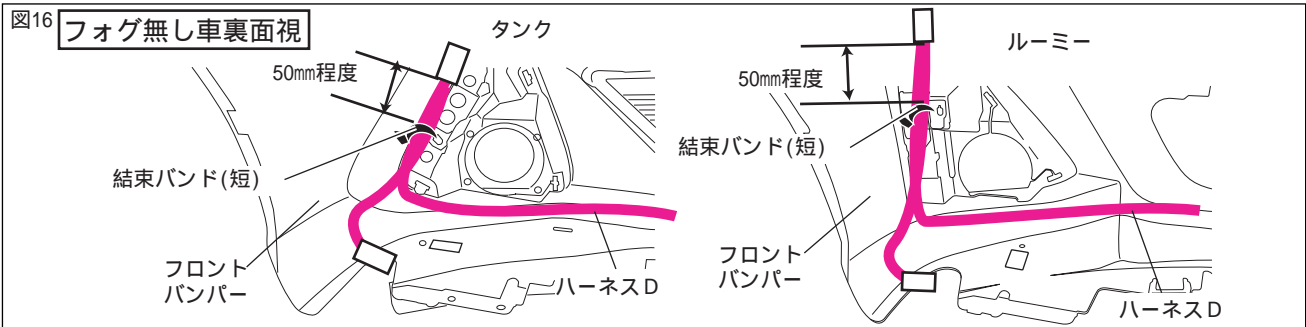
5. 点灯確認後、仮固定している各部の結束バンド(長)(短)のハーネスの張り・弛みを調整し、干渉等が無いことを確認して本締めする。(19箇所)

△注意：結束バンドの本締めは、配線が動かない程度に締付けて、締めすぎに注意してください。



## フロントバンパーの配線

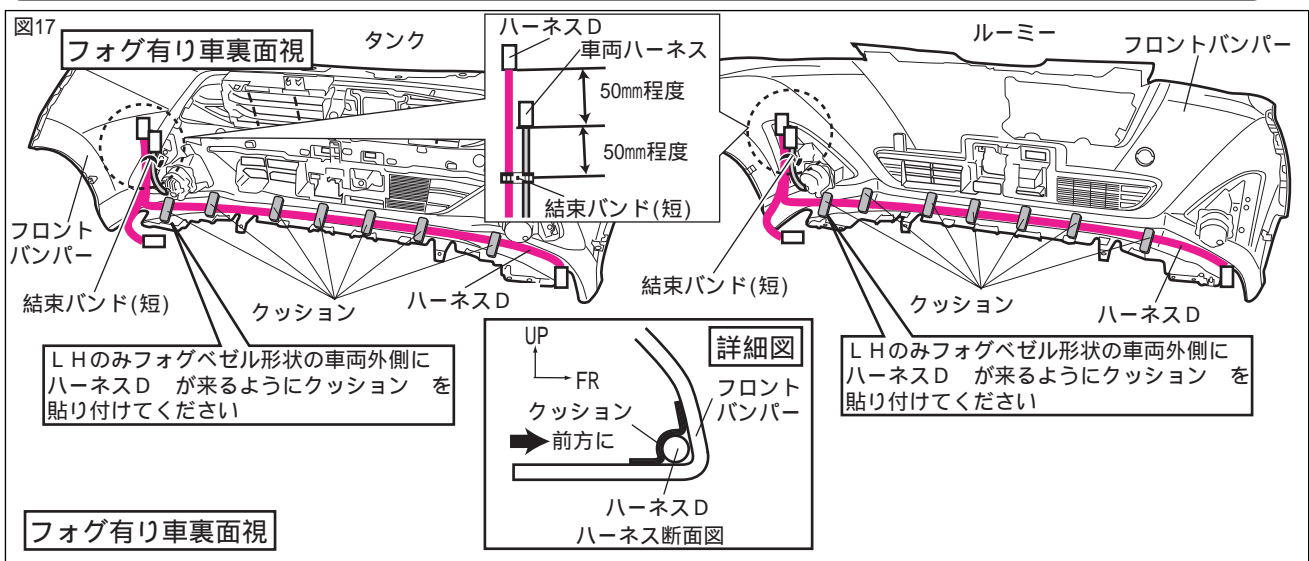
本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しております、RH側も同様に行ってください。



フォグ無し車の場合(フォグ有り車の場合は図17参照)

1. 図16のように、ハーネスD をフロントバンパーの穴に、結束バンド(短) で固定する。 (1箇所)
2. 図17のように、ハーネスD をフロントバンパー下面前方にクッション で貼り付ける。 (7箇所)

△注意：結束バンドの本締めは、配線が動かない程度に締付けて、締めすぎに注意してください。

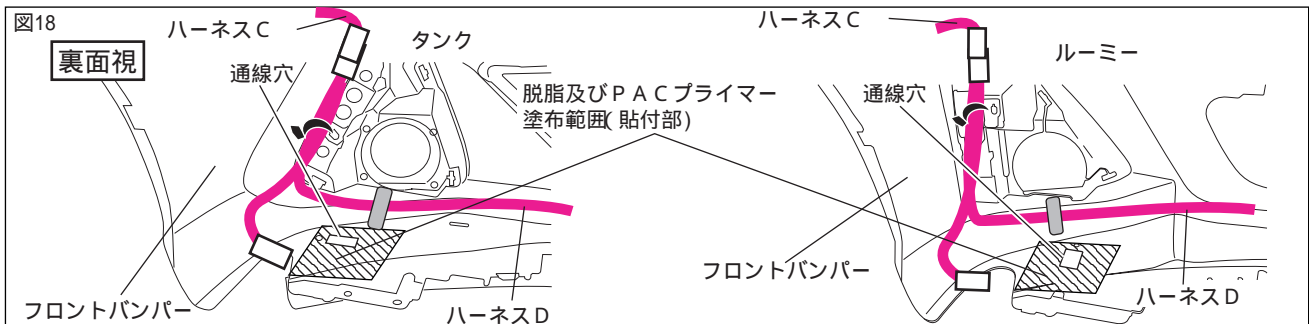


フォグ有り車裏面視

フォグ有り車の場合

3. 図17のように、ハーネスD を車両ハーネスに結束バンド(短) で固定する。 (1箇所)
4. 図17のように、ハーネスD をフロントバンパー下面前方にクッション で貼り付ける。 (7箇所)

△注意：結束バンドの本締めは、配線が動かない程度に締付けて、締めすぎに注意してください。



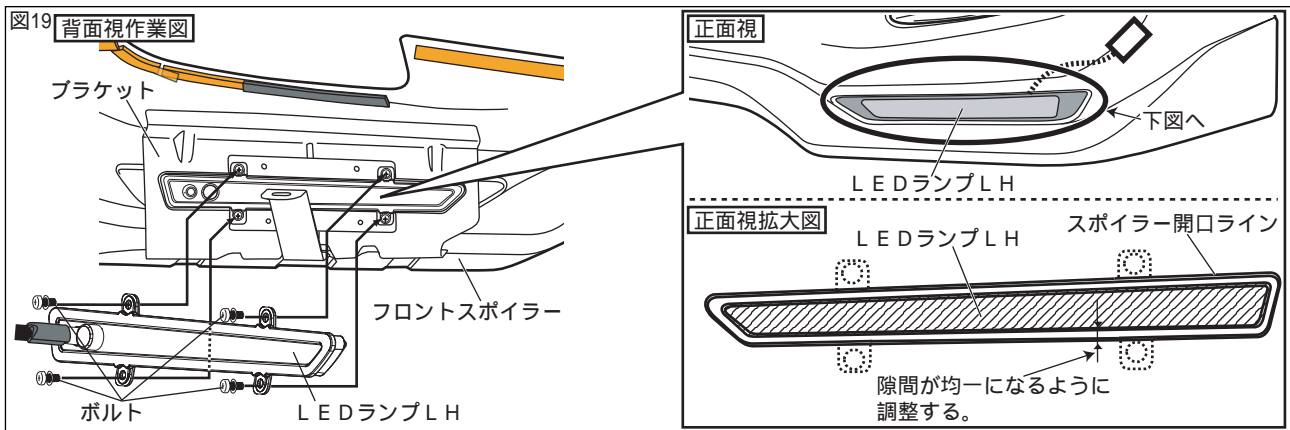
5. 図18のように、フロントバンパーの純正スポイラー用の穴、もしくは通線用に穴開けした穴のフロントバンパー下面後方の汚れを取り除きホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下、IPAという)で一方方向に拭いて脱脂し、PACプライマー を塗布する。 (左右各1箇所)
6. 車両修理書に従い、ハーネスC とハーネスD を接続しながら、車両へフロントバンパーをインナーフェンダーを残した状態で復元する。

△注意：脱脂を行う際は、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

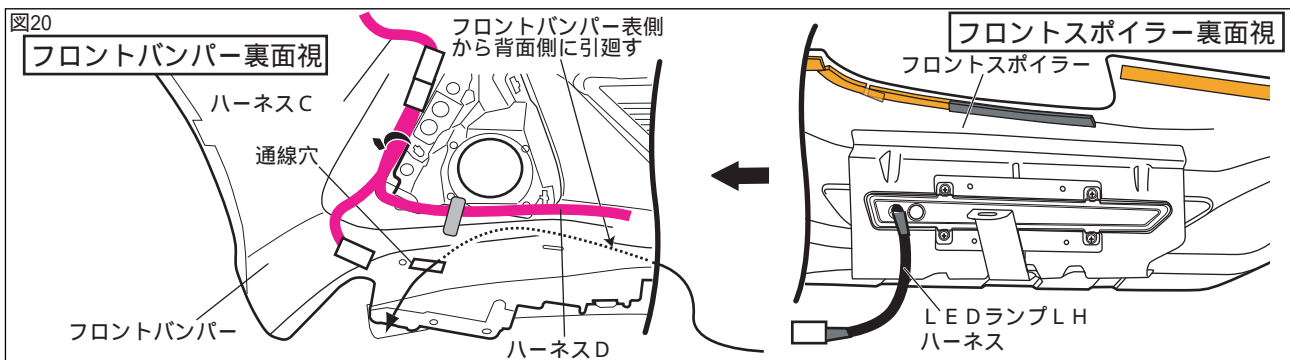
△注意：車両部品の復元時、配線のかみ込みに注意してください。

## LEDデイトタイムランプの組付け・配線の取り廻し・接続

本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しております、RH側も同様に行ってください。  
イラストはタンクになっています。ルーミーも同様に行ってください。



- 図19のように、LEDランプLH をフロントスポイラーのブラケットにボルト を使用して仮付けする。  
(左右各4箇所)
- 図19拡大図のように、フロントスポイラーとLEDランプLH の周囲の隙間が均一になるように調整し、本締めする。  
(左右各4箇所)

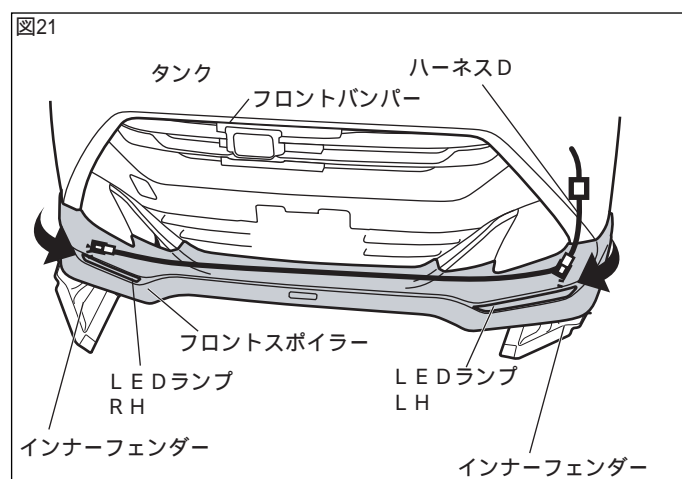


- 図20のように、LEDランプLH ハーネスをフロントバンパー通線穴から通し、インナーフェンダーを残した状態でフロントスポイラーをフロントバンパーに組み付けする。

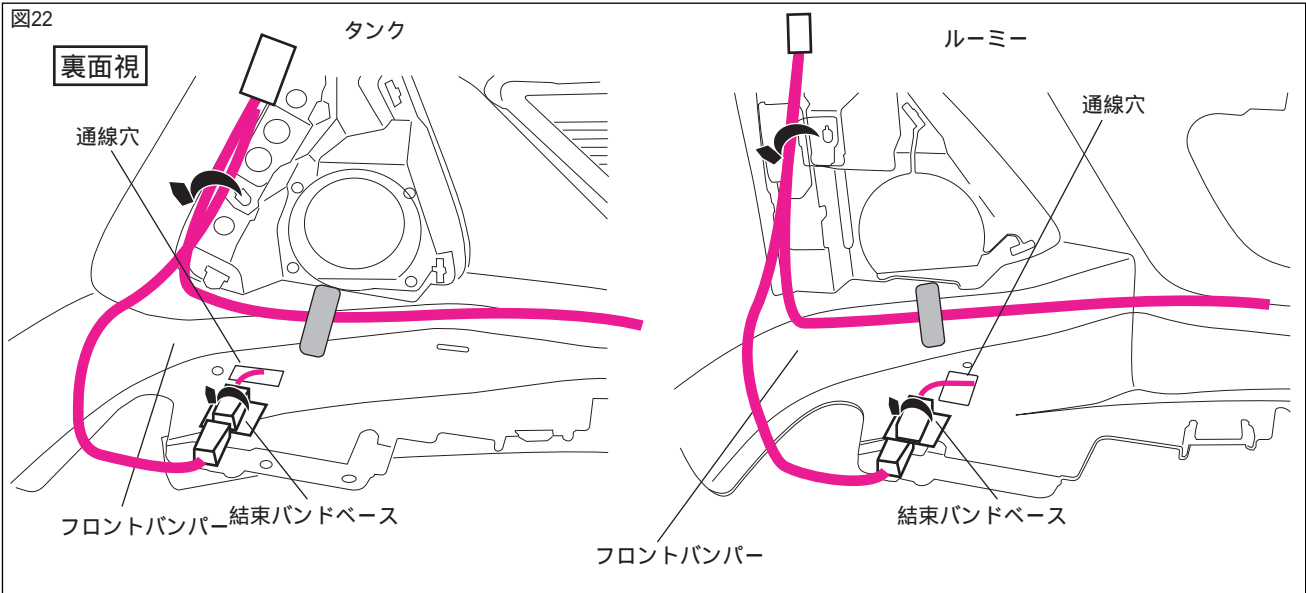
⚠注意：車両部品の復元時、配線のかみ込みに注意してください。

⚠注意：製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。

フロントスポイラー組付けは、フロントスポイラー取付要領書に従い、取付作業をしてください。



- 図21のように、ハーネスD の2PコネクタとLEDランプRH・LEDランプLH の2Pコネクタをそれぞれ接続する。
- バッテリー⊖端子を接続し、イグニッションONの状態にしてLEDランプが正常に点灯することを確認する。
- ワイパーを作動させて、ワイパーリンクとハーネスA が干渉していないかを確認する。



7. 図22のように、PACプライマー塗布部にLEDランプに取付けた結束バンドベースを貼付する。  
(左右各1箇所)

⚠注意：結束バンドベースの貼付面に隙間があると、脱落の原因になりますので必ず平らな面に貼り付けしてください。

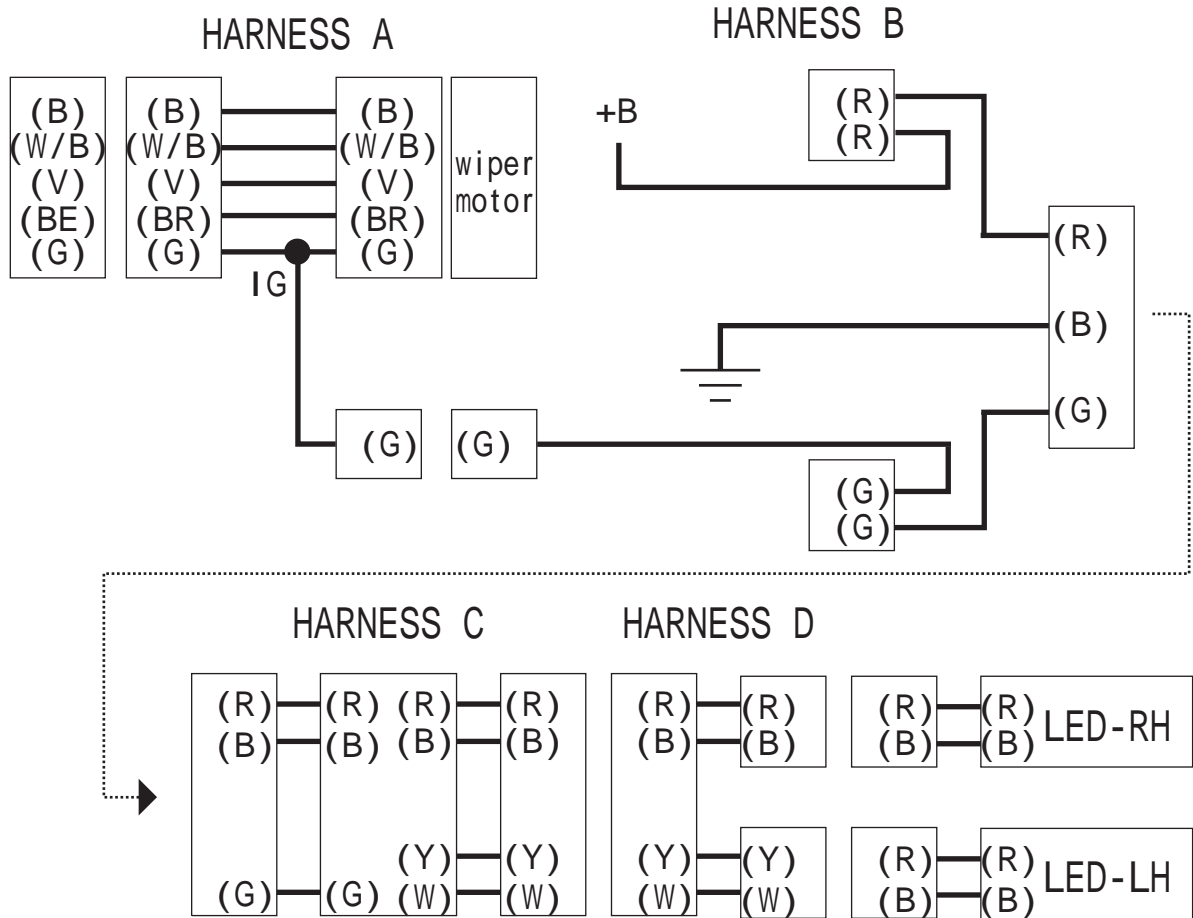
## 復元

1. インナーフェンダーと外した全ての部品を復元する。

復元は、車両修理書に従い、復元作業をしてください。

## 回路図(図23)

図23



ヒューズ交換する際の使用ヒューズは2 Aを厳守の事。

## 取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがスクリュー・クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 製品、及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. フロントワイパーの作動点検を行う。
4. イグニッションONの状態でLEDランプが正常に点灯することを確認する。
5. 該当車両の修理書に従い、取付けに伴い脱着した部位の調整・再設定を行ってください。